

本製品を使用する前に、製品取扱説明書をよくお読みください

Chengdu XGIMI Technology Co., Ltd. (以下「XGIMI Technology」または「XGIMI」) の製品をご購入、ご利用いただきありがとうございます。お客様の安全と利益のために、本製品を使用する前に製品取扱説明書をよくお読みください。

本製品を不適切な使用及び安全に使用しなかったことにより生じる人身傷害、財産に対する損害、または、その他の損失について、XGIMI Technologyは一切の責任を負いません。

## 製品取扱説明書 (以下「本説明書」) について

本説明書の著作権は、XGIMI Technologyに帰属します。

本説明書に記載されている商標および名称は、各権利所有者に帰属します。

本説明書の内容と実際の製品との間に矛盾がある場合は、実際の製品が優先されるものとします。

本説明書に記載されている内容または条項に異議がある場合は、購入後7日以内に書面でXGIMI Technologyに申し立てるものとし、かかる申し立てがない場合は、本説明書のすべての内容に同意し、理解して受け入れたものと見なされます。

Google、Android TV、Chromecast built-in は Google LLC の商標です。

Googleアシスタントは特定の言語および国/地域では利用できません。利用可能なサービスは、国/言語によって異なります。



High-Definition Multimedia Interface (HDMI) およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



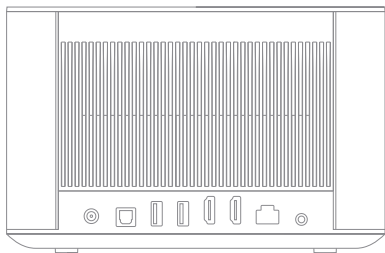
DTSの特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedからのライセンスに基づき製造されています。DTS、DTS-HD、DTS Studio Sound、およびDTS-HDのロゴは米国およびその他の国におけるDTS, Inc.の登録商標または商標です。© 2020 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



Dolby Laboratoriesのライセンスに基づいて製造されています。Dolby、Dolby Audio、Pro Logic、およびダブルD記号は、Dolby Laboratoriesの商標です。

\* モデル: XK03H/XK03K

\* XGIMI Technologyは、本説明書を解釈および修正する権利を留保します。



DC IN



OPTICAL



USB2.0



USB2.0



HDMI 1/ARC



HDMI 2

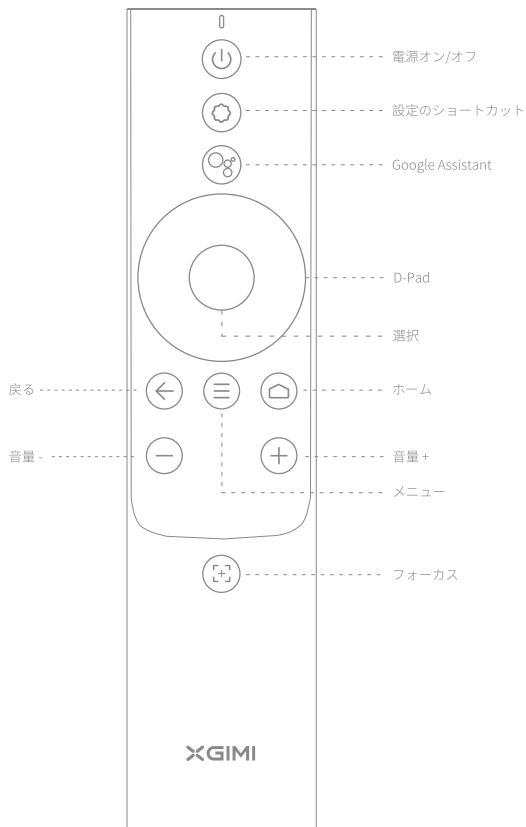


LAN



AUDIO

\* HDMI2.0インターフェイスの使用時は、HDMI2.0ケーブルを使用してください。





## 1 デバイスのオン/オフ

電源に接続し、「」ボタンを押してデバイスをオンにします。

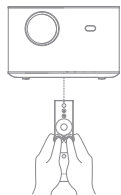
デバイスがオンの場合は、「」ボタンを押してデバイスをオフにします。



## 2 リモコンのペアリング



リモコンをデバイスの10 cm以内に近づけて、表示灯が点滅し始めるまで「」と「」を同時に押します。この点滅は、リモコンがペアリングモードに入っていることを意味します。発信音が鳴ったら接続完了です。

ペアリングに失敗した場合は、30秒後に終了します。終了後に、上記の手順を繰り返します。



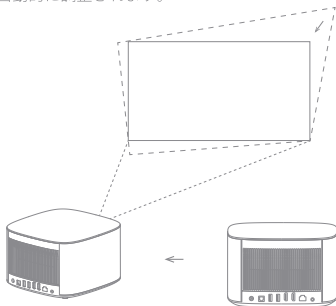
## 3 オートフォーカス調整/リモートフォーカス調整

オートフォーカス調整機能が有効な場合は、デバイスの電源をオンにするかデバイスを別の場所に移動すると、フレームが自動的に調整されます。

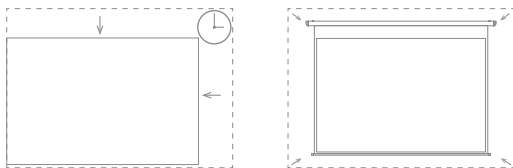
「」を押して、オートフォーカスを有効にします。「」ボタンを長押しして手動によるフォーカス調整を有効にした後、「左/右」ボタンまたは「音量+/-」ボタンを押すことによって手動でフォーカスを調整できます。調整が完了したら、他のボタンを押して終了します。


## 4 キーストーンの自動補正

自動台形補正機能が有効になっている場合、デバイスを別の場所に移動すると、フレームが自動的に調整されます。



自動障害物回避機能を有効にすると、投影エリアに障害物がある場合、フレームは自動的にそれらの障害物を回避します。自動画面調整機能を有効にすると、投影エリアに16:9または16:10の画面がある場合、フレームは自動的にその画面に合わせられます。



リモコンの「」ボタンを押して「Keystone Correction」（「キーストーンの補正」）ページに入ります。「Auto Keystone Correction」（「キーストーンの自動補正」）を選択すると、キーストーンの自動補正機能が有効になります。「Manual Keystone Correction」（「キーストーンの手動補正」）を選択すると、フレームの4つの頂点とサイズが調整されます。

## 5 Google Assistant

Googleに話しかけて、自分の声でTVを操作します。


リモコンのGoogleアシスタントボタンを押すと、映画や番組の検索、気分合うおすすめ作品の確認、質問、スマートホームデバイスの操作などを行うことができます。

## 6 Bluetoothスピーカー

モバイルのBluetooth設定を使用して「XGIMI HORIZON PRO」/「XGIMI HORIZON」を検索し、デバイスとペアリングして曲を再生します。

音楽の再生中に投影フレームをオフにする必要がある場合は、「電源」ボタンを押して「Display Off」（「ディスプレイオフ」）を選択できます。

## 7 詳細設定

どのインターフェイスにおいても、リモコンの「」ボタンを押すと、デバイスの設定を速やかに行うことができます。詳細設定を行うには、「All Settings」（「すべての設定」）ページに移動します。

主要な設定を次に示します。

- 輝度と色

輝度のモードを、標準、ブライツ、視力保護などから選択し、輝度レベルを調整します。

「Environmental Adaptation」（「環境適応」）機能が有効になると、デバイスは周囲の明るさに基づいて自動的に輝度を調整することができます。

- 画像モード

映画、サッカー、仕事、ゲームといったさまざまなシナリオに応じて異なる画像モードを選択し、ビデオソースまたは信号ソースの画像パラメーターを調整します。ゲームモードでは、低レイレンシーのオプションを利用できます。

- サウンドエフェクト

映画、音楽、スポーツといったさまざまなシナリオに応じて異なるサウンドエフェクトを選択し、最適なサウンド体験を得られるようにします。

- フォーカスキャリブレーション

長期間使用したことにより、オートフォーカス調節機能が以前と比べて劣化した場合は、「Focus Calibration」（「フォーカスキャリブレーション」）でオートフォーカス調節機能を調整します。

注: キャリブレーション時は、デバイスが前面投影の状態、壁面やスクリーンから1~2メートル離れているようにしてください。

- キーストーンキャリブレーション

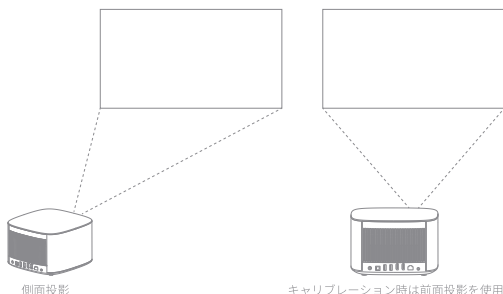
キーストーンの自動補正機能の効果に満足できない場合は、「Keystone Calibration」（「キーストーンキャリブレーション」）でキーストーンの自動補正機能を再キャリブレーションします。

注: キャリブレーション時は、デバイスが前面投影の状態、壁面やスクリーンから1~2メートル離れているようにしてください。

- ジャイロキャリブレーション

長期間使用したことにより、キーストーンの自動補正機能が以前と比べて劣化している場合は、「Gyro Calibration」（「ジャイロキャリブレーション」）でジャイロを再キャリブレーションすると、キーストーンの自動補正の効果を最適化することができます。

注: キャリブレーション中は、デバイスが水平な状態で置かれているようにしてください。



## 8 オンラインアップグレード

最新バージョンを確認して、「Settings」（「設定」）> 「Device Preferences」（「デバイスの環境設定」）> 「About」（「バージョン情報」）> 「System Update」（「システムの更新」）でシステムをアップグレードします。

## 9 Chromecast Built-in™

### Chromecast built-in

Chromecast built-inを使用して、お気に入りの映画や音楽などをTVに簡単にキャストします。

使い慣れているアプリのキャストボタンをタップするだけで、スマートフォン、タブレット、ノートパソコンからTVにエンターテインメントを配信できます。配信時もスマートフォンの他の機能は使用可能で、ソーシャルメディアの閲覧やテキストの送信、さらに着信の受け取りも行うことができます。



## 重要な注意事項

### デバイスの正しい使用:

- ・ レンズを目に向けないでください。プロジェクターの強い光により目が損傷する恐れがあります。
- ・ デバイスの通常の放熱ができないと、内部電子機器が損傷する恐れがあるため、デバイスの空気出入口をふさがないでください。
- ・ レンズの損傷を防ぐため、紙や布が含まれる清掃用具でレンズを直接拭かないでください。レンズ表面のゴミは、きれいなエアブローで吹き飛ばしてください。
- ・ 回路基板が雨水、湿気、銹物を含む液体によって腐食するのを防ぐため、化学薬品、洗剤、またはいかなる液体でもデバイスを洗浄しないでください。
- ・ デバイスおよびその構成部品や付属品は、お客様の手に届かないところに置いてください。
- ・ デバイスは必ず乾燥した換気の良い環境で使用されるようにしてください。
- ・ 極端な温度下では電子機器の寿命が短くなりますので、極度の高温または低温になる場所でデバイスを保管しないでください。デバイスは0°Cから40°Cまでの環境下に置いて、使用してください。
- ・ デバイスを加熱機器 (乾燥機や電子レンジなど) に入れて乾燥させないでください。
- ・ デバイスの損傷を防ぐため、デバイスを強く押し出したり、デバイス上やデバイスの背面に障害物を置いたりしないでください。
- ・ 内部回路基板の破損を防ぐため、デバイスを投げつけたり、叩いたり、激しく振動させたりしないでください。
- ・ お客様ご自身によるデバイスの分解や組み立てを行わないでください。問題が発生した場合は、XGIMIのアフターサービスに連絡してください。
- ・ お客様ご自身による修理を行わないでください。デバイスまたは構成部品が正常に動作しない場合は、XGIMIのアフターサービスへ適時に連絡するか、修理のために工場に返送してください。

## FCC警告

本デバイスはFCC規則のPart 15の規定に適合しています。動作においては、次の2つの条件を遵守しています。(1) 本デバイスは、有害な干渉を引き起こさないこと、および(2) 本デバイスは、偶発的な操作をもたらす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉を受け入れなければならないこと。ユーザーマニュアルまたは操作説明書は、責任を有する法令遵守当事者からの明示的な承認なく意図的または非意図的にラジエーターを変更および交換すると、ユーザーによる本デバイスの操作ができなくなる可能性についてユーザーが想起できるような記載を含んでいるものとします。マニュアルが紙以外の形態で提供される場合、たとえばインターネットからコンピュータのディスクを介して提供される場合、本項で要求される情報は、ユーザーが当該形態の情報にアクセスできることを前提として、代替形態でマニュアルに含めることができます。

クラスBのデジタルデバイスまたは周辺機器の場合、ユーザーによって提供される指示には以下の記述または類似の記述を含めるものとし、それらをマニュアル内の目立つ場所に記載するものとします。

注: 本デバイスは、FCC規則のPart 15に準拠したクラスBのデジタルデバイスに対する制限に適合していることについてテスト済みです。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉を効果的に防止することを目的としています。指示に従って設置および使用しない場合、本デバイスは高周波エネルギーを発生および放射し、無線通信に有害な干渉を及ぼす可能性があります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。本デバイスによってラジオまたはテレビ電波の受信に有害な干渉が発生した場合(本デバイスの起動および停止によって判別可能)、ユーザーは以下の1つまたは複数の方法で干渉を修正することが推奨されます。

- 重新調整接收天線の方角或位置。
- 拉大裝置和接收器之間的距離。
- 將裝置連接到與接收器不同電路的插座上。
- 向經銷商或經驗豐富的無線電/電視技術人員諮詢以尋求幫助。
- 本裝置係作為從屬裝置使用，適用頻帶如下：2.4 GHz (2402-2480 MHz、2412-2462 MHz)，或5 GHz (5.180 GHz-5.240 GHz、5.260 GHz-5.320 GHz、5.500 GHz-5.700 GHz、5.745 GHz-5.825 GHz)。

明るい光源の場合と同様に、光線を直接見つめないでください。  
RG2 IEC 62471-5:2015



## CEメンテナンス

1. 本製品は、バージョンUSB2.0のUSBインターフェイスにのみ接続するものとします。
2. アダプターはデバイスの近くに設置し、簡単に取り扱えるようにします。
3. EUT動作温度範囲: 0°C~40°C。
4. アダプター:  
プラグは、アダプターの切断デバイスと見なされます。  
電源およびADP (定格):  
① 入力: AC 100V~240V、50/60 Hz 4.0 A  
出力: DC 19.0 V、13.16 A  
② 入力: AC 200~240 V、50 Hz 2.0 A  
出力: DC 19.0 V、11.58 A
5. 本デバイスは、人体から20cm離れた場所で使用した場合に、RF仕様に適合するものとなります。
6. 聴覚を損なう恐れがあるため、大きい音量で長時間聞かないでください。

### 適合宣言

Chengdu XGIMI Technology Co., Ltd. は、本製品が指令 2014/53/EUの必須要件およびその他の関連規定に適合していることをここに宣言します。

本製品は、一部のEU加盟国での使用が許可されています。たとえば、以下の加盟国での使用が可能となります。

5.15~5.25GHz帯での操作は、屋内使用に限定されます。

この周波数は、サービスの使用開始に対する制限または使用認可の要件が存在する以下の加盟国または加盟国内の地理的領域に適用されます。

CE



BE	HR	AT
BG	IT	PL
CZ	CY	PT
DK	LV	RO
DE	LT	SI
EE	LU	SK
IE	HU	FI
EL	MT	SE
ES	NL	UK
FR		

## 放射線被ばくに関する声明

リモコンについて、本デバイスは、非制御環境に対して規定されたFCC放射線被ばくに関する制限を使用して準拠しています。

送信機は、その他のアンテナまたは送信機と組み合わせて設置したり操作しないものとしします。

LEDプロジェクターについて、本デバイスは、非制御環境に対して規定されたFCC放射線被ばくに関する制限に適合しています。本デバイスの設置および操作においては、ラジエーターと本体の間の距離が20 cm以上である必要があります。

注: 5150~5250 MHzの周波数範囲は、屋内使用に限定されます。

この周波数は、サービスの使用開始に対する制限または使用認可の要件が存在する以下の加盟国または加盟国内の地理的領域に適用されます。

使用済み製品の廃棄手順:



本製品は、リサイクル可能な高品質の材料および構成部品を使用して設計および製造されています。



製品上のこの記号は、指令2012/19/EUに基づいて製品が保護されていることを示します。

# RoHS

\* メーカー指定またはメーカー提供の付属品/周辺機器 (専用の電源アダプターなど) のみを使用してください。

\* 本製品は有害な光を放射する可能性がありますのでご注意ください。